

あつべつ

厚別区民のページ

2008年6月号



5月1日現在 ()は前月比
厚別区の人口 129,277人 (+2)
男 59,934人 (+5)
人口・世帯数 女 69,343人 (-3)
世帯数 54,098世帯(+148)

厚別区総務企画課広聴係

編集

〒004-8612
厚別区厚別中央1条5丁目
TEL 895-2400 内線224~226
FAX 895-2403

厚別人

- 厚別人とは -
厚別区で、魅力ある
さまざまな活動をして
いる皆さんの総称です

いつまでも、太鼓の音が 厚別に響き渡るように…



厚別区民まつり

太鼓は“山びこ”

厚別区民まつりや地域の演芸大会などで活躍する和太鼓チーム『厚別本陣はまなす太鼓』を十五年前に結成した山森さん。「太鼓は“山びこ”。たたけば音が返ってくる。人間関係もそう、自分のしたことは返ってくる」と、山森さんは話します。

四十八歳で和太鼓の魅力に目覚めた山森さんは、白石区のチームに入り、必死で練習しました。平成元年、地元厚別で開催された『はまなす国体』での演奏を依頼された

山森さんは、地域の子どもたちを率いて、堂々たるステージを披露しました。その後、子どもたちへの指導を続けてほしいという地元の思いに

応えて、有志の方たちの協力もあり、厚別区で初めての和太鼓チームが結成されました。

次世代へ伝わる思い

結成当時、小学生だったお嬢さん、川紀子さんは、現在、山森さんとともに、子どもたちを指導しています。チームは四年連続で全国大会出場、昨年は読売新聞京都総局賞に輝きました。「子どものころ

は泣いてばかりいた紀子が、今では子どもたちに、げきを飛ばし、立派に引張っている」と山森さんはうれしそうに話し、太鼓への思いが「山びこ」のように次の世代へ伝わっていることを実感しています。

「地域の人や後援会のおかげで、ここまでやってこれました。恩返しのためにも、いつまでも厚別のまちに太鼓の音色を響かせたい」と話し、山森さんは今日もばちを握ります。



厚別本陣はまなす太鼓
総代会長

山森 満雄

Profile (プロフィール)

やまもり・みつお 厚別で生まれ育ち、厚別本陣はまなす太鼓を結成。今年で結成15周年を迎えた。厚別区在住。68歳。



体育館での練習風景



厚別

1 2008 6 広報さつぽろ